

茨城農業改革











平成28年2月20日

坂東地域農業改良普及センター 発行

Tel: 0297-34-2134 Fax: 0297-34-3291

平成27年度さしま茶協会茶業講習会開催

1月27日(水)、古河市コミュニティセンター出 平成27年度 城において、さしま茶協会主催の茶業講習会が開催さ 茶協会茶業講習会 れました。

講師には、紅茶の普及と研究の実績から、平成27年10月に静岡県知事表彰を受賞された村松二六氏をお迎えしました。

村松氏は、静岡県静岡市で日本初の紅茶向け品種 「紅富貴(べにふうき)」を用いた紅茶づくりとその普 及に尽力される方で、「二六流紅茶製造方法」(二





六氏オリジナルの紅茶の製法)について、揉捻や発酵、乾燥などのポイントを説明いただきました。

次に、紅茶の求評会が行われ、16品(内さしま茶協会会員13品、村松氏3品)が出品されました。審査は「茶葉3gを150ccのお湯で3分抽出」という基準で行われ、味見を行い、次に牛乳を加えて、紅茶の色味についても審査されました。

求評会後は村松氏より総評があり、「一番茶と味の濃い 二番茶のブレンドでバランスをとると風味が出てくる。」 などのアドバイスがありました。

古河市に新たな青年農業者組織が設立

2月3日(水)、JA茨城むつみ古河支店において「緑王会」の設立総会が開催されました。緑王会は旧古河市の青年農業者8名からなる組織で、「いつかは緑(農産物)の王様を目指す」という気概で命名されました。

会員は普通作・露地野菜・施設野菜と経営も年齢も様々ですが、各自の栽培品目にこだわらず、「楽しく!」をモットーに様々な分野を共に学び成長しようと張り切っています。

普及センターでは、今後も関係機関と連携しながら青年 農業者を支援していきます。



緑王会のメンバー

古河女性農業者講座を開催

1月26日(火)、坂東普及センター主催で第3回古河女性講座を開催し、 グループ化に向けた情報交換を行いました。

講座では、グループ化したらどういう時期や時間が集まりやすいか、どんな活動をして ももはなみたいかなどの話し合いが持たれ、グループ名は、古河市の花「ハナモモ」にちなんで、「桃HANA☆」としました。

普及センターでは「桃HANA♪」が活躍していけるよう、女性農業者の活動を支援していきます。

JA茨城むつみ猿島地区営農センターでトマト新選果場が完成

2月15日(月)、JA茨城むつみ猿島地区営農センターにおいて、新たに完成した「猿島トマト選果場機械設備」の竣工記念式典が開催されました。導入された選果機は、光糖度センサーを搭載し、無落差方式により選果時に傷みがでない最新鋭の設備です。猿島地区の「まっ赤なほっぺのキュッキュットマト」は、2月下旬より本格的な出荷時期を迎えます。新選果場は早速稼働を開始し、高品質のトマトが各地の市場へと出荷されています。



農作業の安全確認をしましょう!

近年、様々な農業機械の普及と農業従事者の高齢化や兼業化等により、機械の操作ミス、 過信と慣れによる農作業死亡事故が発生しています。

現状

- 農作業死亡事故は毎年約400件前後発生。うち、65歳以上の割合は約8割。
- 農作業死亡事故のうち農業機械作業によるものが約230件ある中で、乗用型トラクターの事故は約110件と半数。

対策

乗用型トラクターによる転倒・転落事故防止

- 安全キャブ・フレームのある機種の使用及び シートベルトの着用
- 昇降路の手前での一旦停止及び走行時における左右ブレーキの連結



3月

土壌診断実施日のお知らせ



土づくり推進のため土壌診断を受け付けています。 個人等の農家の方が対象です。

3月 9日(水) 3月23日(水) ^{を予定しております。}

※実施日は変更になることがありますので、ご了承ください。 また、結果のご連絡には数日かかる予定です。

編集後記

春は大風の季節といわれ、全国的に強い 風の吹く日が多くなります。全国の観測点 で10メートル以上の強い風が吹く日数を みると、3月が1年で最も多くなっていま す。春の強風は、時として乾燥した高温の 強風になります。栽培管理や農作業中の体 調にはお気をつけ下さい。